

れるでせう。

スメドレーの感想は大変立派です。之は明日「プランティション」の話をする時に借用します。この調子で読んだ本の感想を書いておいて下さい。スメドレーは僕が読まずに送つたのですが、あなたのこのノートで、僕もすつかり読んだことになりました。有難う。スメドレーは僕が読まずに送つたのですが、あなたのこのノートで、僕もすつかり読んだスメドレーと一緒に、ドス・パソスの「北緯四十二度」を御読みなさるといい。丁度同じ時代です。それに、同じ時代と云へばゴリキーの「母」もさうです。あの「母」が本を読むところ、また「母」の亭主の生きてゐたころの家庭生活等は、スメドレーとも共通してゐますね。

スメドレーとコーヒ園の経営者・学者との会話は、僕はまるで記憶になかつた。ここで支那に於ける彼女の後の行動がはつきりわかる気がしますね。僕は「プランティション」をスメドレーに贈りたいと思ひます。「プランティション」が支那人にホンヤクされるやうなことがあり得るとしたら、彼女にも読んでもらへるかも知れないと思ひます。この所は「プランティション」へ引用したかつた所ですね。

スメドレーの考へと行動とは、僕の云ふ「世界観努力と倫理努力との統一への努力」と云ふことで規定するのは、厳密にはあたらない。彼女の行動は実践そのものです。たたかひそのものです。僕の云ふことは、理論の問題です。歴史の波のひきしほによつて、歴史的行動、普遍的行動の直接的実現を妨げられた個人が、歴史的行動の抑止と云ふ条件の中で正しく生きて行く方法、について云つてゐることです。ところがスメドレーは徹頭テツピ歴史的行動です。そしてその歴史的行動の中に理論的努力、即ち「世界観努力と倫理努力との統一」努力が行はれ、行動と理論とのダイナミックな相互前進が歴史（解放運動）と一体になりながら進んで行くのです。

僕は「現代史」に夢中です。そしてA・フランスの魅力とは何だらうかと考へてゐます。まだはつきり云へないが、とにかくアナトール・フランスの魅力の一つは、彼が歴史を知り人間を知つてゐること、だから小さい個別的自我、十九世紀末以来のフランス知識人または十八世紀末以来今に到つてゐるドイツの知識人等が持つて来たあの「自尊の哲学」「個別的自我過大の哲学」に決して固執しないこと、にあるやうです。ベルジュレ氏の考へや行動は第三卷あたりまでは、十九世紀末のフランスの田舎町の知識人の俗悪さを相当もつてゐるが、しかもベルジュレ氏自身、自分のさう云ふ俗悪さを知り、批判し、否定してゐるために、我々はベルジュレ氏に好意をもたざるを得ない。ベルジュレの妻君に対する態度についてはいろいろな見方や意見もあらうが、「夏目漱石」のことを考へると、やはりベルジュレ氏の方が問題

の解決を実現させただけ偉い（その方法に異論あつても）のでせう。その方法はいかにもベルジュレらしく、シニカルで非行動的だが。まあ早く読んであなたに送りませう。

今、利ちゃんが井福さんの所へ行くので来ましたから、之から□宿まで一緒に行つて来ます。中途半端ですが、之だけで。

幸子から謙一あて（一九四五年一月三〇日の記・消印）※

一月廿日

昨日と一昨日はラキサトールの危介（危）にならなくても、ちやんとうまくゆきました。今日もさうだと甚だ善い傾向です。別に思ひ当る療法（新しいもの）はしてゐないから、健康が恢復した証拠（拠）でせう。今朝は朝食後コーヒイ豆をいって、すこし焦しましたが、ふきんでつつんで木槌で叩いて、白いポットで煮出しました。お砂糖はふうちやんが茶色の薬瓶に五人前位詰めて、紙で首を結へてレットル（レ）をはりSUGER（糖）と書いて置いたので、お母さんはてつきり薬だと思つて見逃したのがあつて、それでおいしいコーヒイを作りました。お父さん、お母さん、私、不二子、早苗の五人で楽しく、おいしく戴きました。入れ方はあまりうまくなかつたけれど、久しぶりで本当に気分的にも楽しかつた。本当なら狭い炬燵にギユウ詰でワチャ／＼飲むより、二階へ来てのんびりし乍らとも思つたが、私一人座をはずすのも変だから。陽の当る明るい部屋と暖いおこた、本をよみ乍ら、あなたもゐるんだつたら、まるで天国ね。もう私達の天国は終つたのかしら。さう思つてゐた方がいいかも知れませんね。天国時代は天国とも思はなかつた。当り前の暮しなんだと思つてゐたけれど、後になるとさうだつた事がわかるんでせうね。今だつて何とも別に天国だと思はないけれど、もつと後

になると、まだあの時は云々と云へる様な時が来るでせうか。あはただし暮しではあつたが、なつかしく恋しく思ひ返されてなりません。あなたは全くそんな気持ないでせうね。何時でも前を向いて過去を振り捨ててゆけるたちだから。まつち箱の様に建付の悪いあの家の朝夕、八月ごろの白いむくげの咲くころの夕立だの、四月の乙女椿の咲いてゐた朝夕、あなたの病氣時代、兵隊検査に行つてまる坊主になつた時等々、それらには必ずプシの姿がチラチラします。業平の様に昔を今に、と思はれる事が時々です。

こんな手紙は、あなたは嫌ひね。又ぞろ私がぐちを云ひ出す前ぶれに思へるから。さうではないの。唯、今の生活の侘

しさに、昔の事を思い返していろいろをつけてゐる位の程度です。

今日は午後小包を作ります。紙は市販なく、桃ちやんの友人に都合つく人があるとかでたのみましたから、近日、白き石と共に送らせておきます。

あなたの手紙は手紙として保存してありますが、其の外、アナトオール・フランスのスケプティズムに就いてとか、いろいろ参考事項は別にノオトに日附をいれて書き抜いて置いてあります。手紙だと一寸探す時にめんどうですが、ノオトは其の点、ページと日附と題目が有つて、一とまとめになつてゐますから大変便利です。ジョン・ブラウンの事は、これも又書き抜きして置かせておきます。あなたの買ひおきのノオト二冊程食ひこみました。目茶に使ふのぢやないから、かんべんして下さるでせう。世界経済のノオト用紙はどうも使ひにくいし、とぢにくいし、あんまり活用してゐません。ノオトを食ひ込んで困るなら、此の次からあの紙にしますけれど。

先日のお手紙のステイヴンスの事は大変面白く読みました。本當にこう云ふ人の精しい生活は知り度いですね。あなたに其等を書く時が与へられる事を、どんなにか切望することです。

ペインの事、昨夜床の中でアントニイをひろひ読みしたら、一寸名前が出て来ました。彼の事も精しく知りたいですね。ペインはでも随分いろいろな人からにくまれ嫌はれた様ですね。何時か私もペインの事を読めるでせう。

西山さんの本のお金は郵便局行がめんどうで、段々おかれてゐます。私に下さる分の中から差引いて下さいませんか。海外電報は同盟に問合せがありますが、まだ返事が来ません。

あなたの本も随分手まどりますね。二月中には日の目を見るでせうね。何とまあ長く生れ出るまでにかかつた事でせう。これから合衆国史にはいります。早苗は二階へ来て、ねかしました。どうも呼吸も早いし、自分から冷しタオルを求めてぢつとしてゐますから、相当苦し相です。下では皆それぞれ用があるので、私が勉強し乍ら看病役です。今はスウ〜とねむつた様です。ふうちゃんも案外呑気にかまへてゐるけれど、熱も昨夜は9.5もあつたのですから、肺炎の心配あるのぢやないかと思ひます。それでは又、あとでね。

今度四時です。二時まで早苗の食事その他にかかりました。よう〜第四章の一をすませたところです。今日は私も頭が痛い。咽喉も痛い。早苗のがうつつたかしら。

今日中に大体の方針では合衆国史を終る筈でしたがとう〜駄目らしいわ。結局シュヴェグラーにはいるのは二月中旬

位でせうね。中々プラン通りには進めないものです。

昨日利□さんから手紙が来ました。盲腸の方は大部治つたらしいのね。其の中くと思ひ乍ら、まだ手紙を出してゐません。伊藤さんにも返事やら本の御礼もあるのに。時間を自分一人つ切りでたつぷり使ふと云ふのは不可能な事です。あなたの方はどう？夜だつて空襲もあるし、人も来るでせうし、いくら一人暮しても思ふ様にはゆかないでせう。今日はどうも一日ガサ／＼してゐるので、落ちついて手紙も書けません。又時間があまつたら、夜にでも書きませうね。

さようなら。

早苗が二階でねてゐるからコマ／＼と用があつて、郵便局の時間までに小包はまにあいません。あすにしませう。さようなら。

※以下に掲載する一月三〇日記の手紙文は、一九四五年一月三日付け、同日消印の封筒中に紛れ込んでいたものである。

幸子から謙一あて（一九四五年一月三十一日の記・消印）※

昭和20年1月31日

今日は又凄く寒い日です。本を持つのもペンをとるさへめんどうになる位、おつとして体温の保存にとめたい程の冷め度く寒い寒い日です。朝早く霧の中から一寸姿を見せた太陽も、とうとう雲の影にかくれてしまひました。こんな日は私はどうも駄目です。積極的な心がまへを失ひ勝です。昨夜は二階にふうちやんと早苗と泊りました（朝ちやんは健民修練所へ、桃ちゃんは夜勤）。一晚、セキ、おしっこ、水でうるさくてねむれませんでした。母親と云ふ仕事は実に大へんなものです。大人の病人の様に事態を子供は理解出来ないのだから、一寸の油断も出来ません。私に母親の役が勤まるかと心配になりました。今朝は大分熱が引きましたが、まだ安心など出来ません。ひるまは私が看病役です。

ゆうべあなたの送つて下さつた本の中、西洋近世哲学史を手にとつて見たら14ページも落丁があります。始めのスコラ哲学のところは皆ありません。あれはとりかへられるか知ら。其の様ならついでに手に送りますが。もうとりかへる分も本屋にないでせうか。昨日はとうとう小包出来ませんでしたから、今から下へ行つて何か集めて作ります。シートはあま

り寒い日ばかり続くので、まだ洗ってありませんから、此の次の時送りませうね。紙もまだ手にはいりませぬから、その時に送ります。

昨夜は変な夢を見ました。私が嫌なイタリイ人の恋人を作るのです。大きな太った男で、どうやらあまり素質の良くない男らしいのです。それを知り乍ら、私は彼に恋人らしく振舞ふ事を平気でゐる様なのです。嫌らしいでせう。私の事だから、あなたがそんな夢でも見たのなら、どんなに怒るか知れませぬわね。

小包の内容は豆と高野豆腐です。cold cream の空瓶は都合でいれませんでした。此の次に。豆は大鹿の人から買ひました。一斤400、高野は1本400です。これはお母さんが煙草とコーヒーの御礼だと申してゐました。紅茶は嫌ふけど、コーヒーはとても好きらしいです。今日は炭がなくなつたので長火鉢に火がないから、コーヒーはいれませぬ。毎日飲んではおしまひになるから、丁度いいです。

桃ちやんが夜勤から帰つての話に、皆お重箱を持つて来て、ある人々は二重にして来た。夜の10時から朝の5時まで仕事はあまりなかつたので、ストーヴのまはりに椅子を集めて、夜つびで食べてゐたとのこと。何を食べたのと云ふと、ぼたもち、味御飯のおにぎり、くるみ入りのオヤキパン、するめ、みかん、おさつ、お煮、海苔巻、干柿だと云ふので、皆羨やましがりました。田舎の家はまだまだいろんなものがあるらしいです。みかんなんて私は見た事もないわ。身体(からだ)のせいか密柑(みかん)や林(はやし)ごを欲すること甚しいのに。

こんなに栄養(えいよう)わるくては胎児も中々成長出来な(こ)いでせう、と心配してゐます。何かにか欠かんのある子供になりはしないでせうか。独の様子で日本の将来もほぼ察(さ)しられますが、食料不足は尚激(げき)しくなるでせう。前大戦の後は、独では知名の学者たちも飢のために死んでゐるので、私たちの様に田畑(いんげん)を持たぬ者は食料を手に入れる事は出来なくなるのではないかと思ひ、生れた子供に食べさす事も出来ない様になつたらと思つて心配です。きつと母乳(ちゆうに)は出ないと思ふ。牛乳も中々手にはいら(い)らず、みすみす飢死させる様な事にならぬとは云へませぬわね。私は鬼子母神(きこぼとこ)の様に(ごと)ならなくてはならない。恐い事(こ)ですわ。

昨日も今日もあなたの手紙が来ません。風邪をこじらせたの？ それとも多忙？ 病気でないならいいけれど。私も今日はこれでおしまひ。又あとで書きますから。

さ(さ)ようなら。

※この手紙文は横書きだが、便宜上、縦書きで筆写・掲載した。

幸子から謙一あて（一九四五年二月一日の記・消印）

二月一日、晴

一月廿八日附No.18、昨日午後晩く受けとりました。ちようど夕食の支度に立つた時でしたので、支那鍋でコンニヤクをいため乍ら読みました。昨日は午後、牛が買へたので玉葱（これは患者から四個貰ふ）、コンニヤクと一語にいたため、牛丼を作りました。砂糖はないけれど素的に美味しく出来ました。塩飯の貴方に食べさせてあげたいと思ひます。

コンニヤクは今、飯田を中心に村々に溢れてゐます。何故なら、コンニヤクを使用しての糊を使ふ軍需品の大切な部分が不足して、糊がいらなくなつたので、町も村もコンニヤクが氾濫する事になつたのです。すこし置いて、わるくなる恐れのないものですから、買ひ置してゐたら、又々、私が埼玉の小川の町から貰つて来た様にクツシヨンの様に大きいのを二ツも貰ひました。当分は朝も夜もコンニヤクです。

あなたの水道のトラブル、これは井戸があるから補給つた相ですが、火の方は困りますね。まだ二ヶ月は炊事の外に、日中は火がゐるのですから。炊事用にもつきの悪い亜炭では随分時間と労力があるでせう。お母さんに話したら（Iさんのこと）、何ちゆう金持（ふ）なんでものはけちでわるい者だらう。何ちゆう、何ちゆうと盛に怒つてゐます。一体、では炭もなく、どうしてすづつもりですの。何とか代るものを探すとか手に入れる外はないが、それが出来れば問題はないんだから。

御餅は無事着いた相で安心しました。あれは小正月についた分の半分をお送りしたもので、一人あたりの量から云へば、あなたに一番沢山行つたのです。家では十人家内ですから一度の雑煮で終りました。よろこんで食べて戴けば、こんなうれしい事はありません。此のごろ又、前通り郵便小包みはあたり前に届く様です。此の分なら昨日のも三日か四日目には着くでせう。田舎でも中々手にはいらず、今度の買へた分は全部そちらにお送りした様な次第ですから、其のおつもりで上手にお使ひになつて下さい。後は何時買へるかわかりませんから、従つて何時送れるかわかりません。若し何なら、あなたの方から直接岩手県の川端さんにお金を送つて、何か頼んで見るのもいいと思ひますが。あなたのとこるなら一人分だから、何とか都合出来る様に思へますが。あなたは併し一度も会つた事もないのだから都合わるいわね。近日中、私からさう云ふ手紙出してみておきませうか。それこそ、するめの頭でも栄養とれるし、だしも出るから。

廿七日のは随分被害あつた様ですね。河東方面もさうだつたんですつてね。此の頃は名古屋、大阪もひどいですね。和歌山はどうでせう。何か音沙汰ありましたか。時々お手紙出してゐますが、あちらからはずつと音沙汰ありません。御無事でゐれば結構です。あき子さん達は尼ヶ崎にまだいらつしやるかしら。あそこも相当キケンなところでせう。※

いろいろ送つて下さるものに、あんまり気を使つてはいけません。お茶も高いのだし、もつたないから矢たらと買つてはいけません。煙草を送つて下さる丈で充分感謝してゐるのですから、其の外に気を使はないようにして下さい。今はとに角用事の多い時代だから、あれこれ下らぬ事に充分時間とエネルギーをとられてゐるんですから。

コーヒイは第二番目のはすばらしくうまく行つて、ミルクさへあつたら一杯一円でも一円五〇銭でもいいなんて云ひましたが、ミルクなしでもサッカのねだんやコーヒイのねだんで、相当高いものについてゐますわね。お父さんはこの外のようにこび様ですわ。うまいくと云つて、私の方のストックしてある分から煙草も一本づつ出してあげると、忝からよろこばし相に味はつてゐます。

合衆国史四ノ二、第一次大戦と米、ノオト終りました。ウイルソンの事、あなたの卒論で読んだ時はアメリカ史など一寸も知らない時で、何もわからずよみました。今度は前後の事情も前とは大分異つて知つて来ましたので、ウイルソンの民主々義の意義や其の斗ひ、其の敗北、どれも皆非常に深い印象を与へられました。あなたの歴史の書き方は確にすぐれてゐます。此のごろすこしフアランドやなにかの歴史との相違がわかつて来ました。一方は乾いてカサ／＼してゐるし、一方は生きてゐる。一口に云へばさうです。従つて惹きつけられ方、魅力がまるで違ひます。歴史の面白さが本當に解つて来ます。こんなに歴史とは人間生活と結びつき、切つても切れぬものとは思つてゐませんでした。そして何この歴史も孤立したものでないことを思ひます。歴史からは学びとる事が実に多い。それなのに人は歴史を捨ててしまふ。真実の歴史の教訓こそ、人類の道しるべになるのですね。とに角私の歴史に対する概念はまるで變つてしまひました。合衆国史も本當に立派な仕事でしたね。研究社のだつて一寸もみ劣りしませんわ。私はノオトの時、両方ひきくらべて一諸に読んでゐますが、唯紙数の都合で充分展開出来なかつた丈でせう。書き方も申分ないと思ひました。前にアナトオル・フランスの刺戟で、哲学の勉強をする気になれたと書いたのですが、あれは不十分な云ひ方でした。アナトオルも又、あなたの仕事から得たもので理解出来たのですから、結局私の哲学への要求は、あなたの歴史から出発してゐます。歴史をやれば哲学はどうしても必要になります。どんな学問も孤立したものはありませんね。今日はロク／＼何もしない中にもう二時になつた。何だかざわめいてゐて落ちつけない。下の診察場からは嬰兒のしつ

きりなしの泣き声と、それにつれて早口に語る母親のまのぬけた声。今ヤミヤが来て、ちり紙を買ひました。うすつぺらの紙200枚で六円です。高いけれど、赤ん坊が生れ、ば入用でせうから、買つておきました。卵一個二円になりました。これから四ノ三の残り分のノオトをとりませう。夜は又私が炊事当番です。

島村さんのおとうさん亡くなつた相ですね。花子さんもおやまさんも教次さんも安心したでせう。詰らない手紙ですみませんが、今日はこれで失礼致します。

八路軍よみ終りましたが、どなたかそちらの人で入用あるなら、白き石や女一人と一諸に送ります。

※ここまでの文が記された用箋 (No. 1~2) は一月二七日付け、二八日消印の封筒に紛れ込んでいたものである。また以後の文はこの二月一日消印の封筒中に挿入されていた用箋 (No. 3~5) であり、双方は一連の手紙文と考えてよいであらう。

幸子から謙一あて (一九四五年二月二日付け、同日の消印)

二月一日午後No. 19、20落手致しました。No. 19は昨日来るべきだつたのですね。今日既に二本届いて居ると、明日は無しでもし様がない。なる丈なら一本づつ毎日の方がうれいすね。

丁度あの手紙が届いた時は、火事の半鐘で窓をあけてゐたところでした。火事は飯田で箕瀬(古本屋のある)方面でした。雨が無いからすぐもえるらしい。ちよいく火事です。

石橋さんが来て喋つてゐたので、今日はもうとてもプランはだめだと思つて、若干あきらめてゐました。朝の中は二階にねてゐる早苗のところ、岩崎さんが見まひに来て、十二時廿分前までゐましたから。夕食は今日も当番だし。ああ嫌になる、と思つてゐた時です。

利ちゃんも矢張り早く処置しておくに限りますね。此のごろはヒンピンですから、わるくすると化膿してゐて、切開すると膿が腹の中一ぱいに流れ込む様なら大変です。今のガーゼは脱脂不十分で血液も膿もちぎりますから、おなかの中に流れこんだのは容易に吸ひとる事が出来ません。栄養もわるいから、すぐ切り口が化膿するし、此の頃の手術は実に危介です。いねちゃんもびつくりしたでせう。とんだ空襲見舞だつたですね。

現代史は相当面白さうですね。私のフランス熱はここ暫くストップです。白き石でとまつてゐます。他に主力を向ける

ところがあると、フランスにかかる□力が二分される様な気がするし、もう一ツは一度に通過するのが惜しいと云ふ感もあります。合衆国史とブランテイションが終つたら、哲学へはいる前に読もうと思つてゐます。バルザックとの比較など考へた事ありませんが、そして今迄そんな風なものにも当らなかつたし。伊藤さんはコワニヤール師に絶讃を送つてゐる。主としてタイースとレーヌ・ペドーク、ペンギンをかつてゐる様に見えます。私なら今のところ、わが友とエピキュールと白き石の三ツです。ジャン・セルビアンや赤い百合は、人のほめる程かへません。

デプスに対して発動されたシャーマン反トラストの意味は、そこまではあれ丈の叙述では読みとる事は不可能ではありませんか。説明されて、やつとわかると思ひます。それ丈の歴史的意義あるものなら、もうすこし書いた方がよかつたですね。成果と其の逆用、始め疑問に思つた時も、どうしてもそこまでは考へられなかつた。あとの二ツはたいていさうではないか、と思つてゐましたが。

スメドレーの意義も、どうも有難う。さう云はれるとさうですね。私もいささか私の考へ方に無理がある事、ある一定の觀念の無理な押し付を感じてはゐましたが。でもまだ納得ゆかぬ点もあります。彼女の行動の時代と私共の時代との相違の余りないこと（国家が異つていたつて）、それなのに彼女は歴史的な行動へ真直這入つてゆけるのに、我々は……と云ふ様な、本当を云ふと、実は疑問が何の点にあるか、何を指してか、自分でもわからないのですが、とに角どつかにひつかゝりが出来てしまつたのです。

昨日隣組の人がやつて来て、あなたの事をきいて、何時頃こちらに来るのかときゝました。仕事もないし来さうな風もないと云つたら、仕事なんて本人さへ来ればあるものだ、皆一部疎解者は戻つて落ちついた、一体来る気があるのかどうか、とまできいてゆきました。その事でお父さんもお母さんも今まで心配してゐたらしくて、一体どう云ふ風に決めてあるのか、とたづねました。始めは九月ころに、次は十二月ころに、次は三月ころにこちらに来ると云つてゐた様だが、此の頃はそんな風もない。向ふの仕事の方が大事だから、出征まであちらにゐる様に思はれる。ゆかないとは云はないけれど、来るとも云はないと、ありのまゝ話しておきました。出征と云ふ事になると、月が立てば立つ程、私は旅行出来にくくなるし、八月すぎれば、子供をおいて荷物の片附にもゆけないでせう。お母さんは不二子のでんで放りつばなしにするつもりかね、なんて嫌味を云つてゐましたが、そんなつもりはないのだが、仕事の方が大事なのでせうと云つておきました。

一応どう云ふ風なおつもりか云つて下さい。さうすれば其の様に話もし、段どりもつけます。来るのか、来るつもりな

いのか、出征其の他の時はどうするのか（荷物のこと等）等、何時までもあづかつて嫌だと云ふ訳ぢやないが、世間もうるさい事だし、どう云ふつもりかききたいものだとしてゐましたから、そのまゝとりついでおきます。かう云つたからとてふゆ快がつたり怒つたりせず、本当のところをお話し下されば、その様に話しておきます。来るのか来ないのかときかれても、私は来るとも来ないとも答へられませんが、前は何時ころ云々とあつたが、此のころはこのまゝであると思へ、と云ふ風なところもあるし、それが世間のあたり前だ、私たち丈ではない、と云つておろですすから、来る気はないのだと思はざるを得ません。無理に来てくれと云つてゐるのではありませんから、其の辺わるくおとりにならぬ様に。私自身はあきらめてゐます。けれど、いろいろきかれると返事に困るのです。

質問

(一)「自明の宿運」の言葉通りの意味、誰に自明の宿運なのか。

幸子から謙一あて（一九四五年二月五日の記・消印）

二月五日

二日の夜にお風呂へ入つて髪を洗つたのがもとで、とうとう風邪を引き、三日、四日と二日間は何も出来ず、ねとを（ほ）しました。あなたの手紙も一日に二本きて、二日、三日、四日と三日間来ません。早苗のはカタール性肺炎です。二週間（ほ）はかかるさうです。二日間は食事も出来ず、本もよめず、わるくすると私も肺炎かと思ひましたが、今日のはどの腫だけで、きもちよくなりました。まだだるいので、今日はこれで失礼しませう。*

二月五日

二月一日附手紙、本日午後落手致しました。おぢいちゃんが早苗の往診にかばんを持って二階へ来る時持つて来て呉れました。早苗は桃ちゃんの昔のピンクいろのオーバーをきて座つてゐたので、やア、早苗ちゃんはヤースナヤポリヤナに於けるトルストイ翁だなア、と云つて診察をしました。診察料はコオヒイ一杯、葺一服です。まだせきは出ますが、大分良くなつた相です。右肺は左肺の半分の活動しかしてゐないと云つてゐました。二階へ監禁同様ですから、此



の調子なら案外早く恢復するでせう。

今日はふうちやんがへばつて炬燵へごろり、ねんねこを被つてグウ／＼と鼾をかいてねてゐます。外は灰いろ空、冷め度い小雪がチラ／＼降つてゐます。お母さんはここ五、六日、早苗が二階ですから、下はいとも静で埃も立／＼ずですから、夜時々のぞいてみると、炬燵板に被ひかぶさる様な格好で短冊などを書いてゐますが、秘密主義で中々公開に及びません。どうせ下の句は解つてゐる、*如何に見るらん* だらうとひやかしますが、何の／＼と云つてかくしてしまひます。今日は甘酒を作つて呼ぶので下へ行つたら、焦げた甘酒でできなくさい味でした。看護婦さん達は今夜はよくなつた患者さんの招待ですから、下の食事部屋はお母さんと私と桃ちゃんの三人で、とろろです。

浅原さんのお家で御ち走になつたさうでよかつたですね。酔つばらふ前にお湯に入れて貰へばよかつたのに、惜しいことをしましたね。経堂の銭湯より、どれ程き持長くゆつくり垢が落せたかわからないのに。今時お風呂は一番のごち走ですからね。日曜でもない日に行つて、向ふでも其の時都合よかつたのでせうか。調査会では変に思つたでせう。

二、三日風邪引きで何も出来ない時を利用して、シンクレアのジヤングルを読み返しました。いろいろ参考になりました。第一、移民労働者に就いて沢山の知識を得る事が出来ました。独逸人を先頭にアイルランド、ポーランド人、其次に來たのがジヤングルの主人公たち、リトアニア人、次々と質の落ちてゆく移民労働者を根限り力の限り粉々になるまで搾りつくし、此れ以上の生活には耐へられぬところで、スロヴァキヤ人が来る。彼等は皆アメリカを自由の国、資格は平等でチャンスはあるし、日に三弗の高級を考へて、真面目に働きさへすれば成功すると夢見て、ありとあらゆる財産を投げて集まつて來るところ、全く身につまされる程であります。(以下、用箋およそ三枚にわたつて、U・シンクレア『ジヤングル』について、その要約・感想が記されてゐるが省略―編者注)。

合衆国史はあと六ページ程ノオトが残つてゐますが、これは明日出来る筈、スムーズにゆけば十日一ぱいまでに合衆国史を全部読み返し、プランテーションを読み返せるヨ定ですが、きつと又何か都合が出来るでせうから、十五日まで日をとつておきます。半年間はアメリカの事はかりにかかつてゐたわけで、今となつては愛ちやく深く、急に哲学史へはいるのが嫌な位、心残りが出来てしまひました。本当を云へばまだ充分やつたのでなくて、息せき切つて馳け抜けたと云ふところで、自分の通つた路の景色もみたり、よかつたとかわるかつたとかの感想も、ゆつたり出て來る余祐はなかつたのが真実のところでは。それにあなたのアメリカ史の原稿六〇〇枚のがまだぜんぜん目を通さずに残つてゐます。あれを一応やつたり、気のすむまでアメリカ史に残るか、それとも新プランへ一応進みつつ、余暇を見てアメリカ史を

やるか、すばつと決定し兼ねてゐます。十五日ころまでに、一応どうするか決め様とは思ひます。自分の考へで、どつちでも最も適当した方法を探る事にしませう。

二月下旬にみつちやんと信州におゐるでなさるとの事、かまはないでせう。うちく同志なら、どうせろくな事は出来なくとも、気が張る訳ぢやないのですし、部屋もこみでどうつて云ふ事はないでせう。あなたがこちらに来たつて、どうせゆつくり話が出来る訳でもないんだから、誰と一諸だつて私もかまひません。

同盟からは返事が来ました。長野支局へ申込んでもいいし、本社直接でもよいとの事でした。本社へ直接にしようと思つてます。風邪がすこしよくなつたら郵便局へゆきませう。

暖房の件、どうになりましたか？「豆類の小包み」とどきましたか。あれはいねちゃんにあげなくてもいいんですよ。彼女は栄養とれるから。では、今日はこれでさようなら。

※こまでの文が記された用箋は一月三〇日付け、同日消印の封筒中に紛れ込んでいたものである。この一枚の用箋だけが別便で送付された可能性、あるいは送付されなかつた可能性もあるが、ここでは以下に掲載する二月五日記の手紙文と同封されたものとして扱つておいた。

幸子から謙一あて（一九四五年二月五日夜付け、六日の消印）

二月一日附の御手紙以来、昨日も今日も届きませんが、其の代り今日正后⑤に小包二個届きました。いろいろお手数をすみませんでした。便箋は早速有難う。もう使ひ始めました。矢張りどの紙よりも此の便箋が一番書き心持がいいですね。お茶も沢山有難う。今日のお茶は、お母さんに寄附致しました。私ども専用は二階の袋戸棚に玉露がしまつてあります。お茶も沸ていですから大変よろこばれました。煙草も毎々すみません。いれものに困るでせうから、今後は缶類⑥すこし送つて置ませう。煙草のは前のが昨日なくなつたところですよ。矢張りチビく渡しの方が結果はよろしいです。石けんも中々質のよささうなですね。あれを使つて洗濯して送りませう。アンソニーは第三冊目がないんですね。残念なこと。早苗用の紙芝居も毎度すみませんね。今ねむつてゐますが、目をさましたら、さぞよろこぶことだせう。本当に有難うござりました。これはおばあちゃん用の様ですね。あとで下のお炬燵でやりませう。

こちらからは丁度、ふうちやんが郵便局へ行つたので、同盟のとあなたの小包、送る様たのみました。小包みはいいも

のは何もはいつて(②)みませんから、当にせぬ様に。コールドの空瓶とマスクと女一人大地と青のりです。今度洗濯ものを送る時にはすこしは何か探します。今日は何も家にありませんでした。昨日は岩手県から鮭の□をが来て、久しぶりにおいしいしやけ茶漬を食べました。

今下へ行って、工夫くらべ、早速実演して来ました。大よろこびで、今度お母さんの友人が来たら、やつてくれとの事でした。

合衆国史はとうく(①)一応ノオトも済みました。今日はずつと通して読んで、主要な起伏丈一寸書かうと思つてゐます。大変いい勉強になりました。今日、古い紙くずを出したのを見たら、WBの映画で黄皆(The Sisters)と云ふのがあつて、ベティ・デイヴィス、エロール・フリンで、説明は一九〇六年の桑港地震を中心に、米国の貧苦窮□生活(③)を生きぬく純愛の一女性と云ふのがあつて、実に見たいとそられました。一九三八年度のアカデミー賞で、監督はアナトール・リトヴァックとあつた。ジャングルの時代、独占資本の巨大化と社会党、I・W・W・の抬頭時代ですから、見れば思い出せたかも知れません。通して読んで米国史を充分頭に入れた上、プランテーションをよみ返したら、又新たなものが得られるでせう。米国史は実に面白く、こんなに面白い歴史は始めて読みました。もうフアランドもアダムスのも、一寸読む気ありませんわ。

昨日、夕食のあと、あんまり食べて玉錦の様にそっくり返つて、腹ごなしに民謡集を開き、フォスターの故郷の人々を歌ひました(英文の歌詞が抜き書きされているが省略―編者注)。

あんまり意味はわからないけれど、ニグロの悲しみがあふれてゐる様に思はれ、一種の感慨(④)を覚えました。

早苗の肺炎もすこしづつよくなります。家にずつとゐるせいで、頬のひびはなをり、かわいくなりました。病気をしても食べさすものがなくて困ります。今朝は早苗の枕元の火鉢でコーヒイ豆をいつて、おいしいのを作つてのませました。苦いと云ふかと思つたら、おいしいと云つてガブ／＼のみました。

さき程、いねちゃんから手紙が来て、十日ころ、みつちゃん二人で信州へ来るつもりだと書いてありました。すると貴方はもつとおくれますね。切符も中々買ふのがめんどうでせう。

セントクは明日して、出来次第お送りします。外のも遠慮せずよこして下さい。一度にどつとせず、ゆつくりしますから心配しないで。そんな不便なところでやるより、ずつと能率的に上手に仕あげられます。衣類の入用は他にはありませんか。どてらは洗張りがとう／＼まだ出来て来ないので。何でも手まがとれますね。下駄は如何? 私の行つた時、

切れてゐたのがあつたけど、あれを持つて来ればよかつたわね。切れてゐたらどろつきのみ、送つてよこして下さい。きれいにして緒をつけて送りますから。

寒いのももう嫌ですね。暖くさへあれば、随分一切の能率が上りますものね。身体を太切にして、充分勉強なさるよう（せ）に。私もせつせとやります。身体は日にまし良くなつて、便秘も下痢も十日位やりません。好調です。食事もうんと進むし、顔もふとりました。安心して、こちらの事は心配せぬ様に。伊太利の嬰兒の大半は餓死と云ふ記事を見て、私たちの子供の事が心配になります。

では又夜に書きませう。

合衆国史のことでは、いろいろ感想も（たいした事でないけれど）あります。

① p.94 終から三行目…独ソ戦の勃発はアメリカの急新層^進及労働階級の態度をも一応決定した。↓これは独ソ戦によつて、ソ聯に味方をするため反動的になり、其の事によつて米の英米連帯感と云ふか、戦争への傾斜を彼等も一応肯定すると云ふ意味か。

② p.95 終から三行目より…それによつて、彼は……螺旋形を完結したのである。↓此の全部の意味、わかりません。

幸子から謙一あて（一九四五年二月七日夜付け、九日の消印）

唯今二月二日附（22）、五日附（23、24）とどきました。二日の日は東京も雪だつたのですね。水道のトラブルはまだよくなる相で、困つたものですね。前便で下駄の事を書いたら、今日の手紙に下駄の悩みがあつた。不思議な暗合^謎ですね。

（このあと三行分、缺のようなもので切りとられていて解説不明―編者注）

貴方の風邪はまだよくなつてゐない様で困つたこと。石炭も近日中解決ついて、うまくゆくと本当にいいですけど。三月一杯までは火と離れられませんか。どうもさう云ふ相手では、中尾さんとかの交渉も、あぶないものの様に想像致します。二月五日の手紙で、私の一月卅一の手紙、届いてゐない様ね。たいした事は書かないけれど、あなたの送つて下さった近世哲学史が始めの十五ページ程落丁してゐるので、とりかへられぬかと云ふこと等書きました。No. 24です。

哲学の読み方を教へて下さる相で有難う。十五日すぎでないと、シユウエグラ―にさへかかれない様ですから心配です。

ヘーゲルのノオトは承知致しました。出来る丈でいねいにとりませう。M・E・も今の調子では、そばに置いてあり乍ら読む時がありません。ひるも夜も病児のお守りで、たまに時間があく丈で、イラ／＼乍ら手をつけてゐません。三月いっぱい位、ゆつくり勉強出来るでせうが、その後は赤ン坊のキモノや、いろいろ下手なぬいものに随分時間をさかねばならぬでせうし、そんな事を思ふと、どうしても焦つていけません。でもヘーゲルもM・E芸術論も全然知らぬ世界の事ではないとのことです。すこし安心して居りますが、なにしろ私の頭は吸取紙でなくて油紙ですから、随分骨の折れる事です。

現代史の四巻はよめないので。それは随分と残念な事です。現代史は少々長く拝借してもいいかしら。今いろいろたまつてゐるので、ゆつくりちつくり読めないで、お茶漬式には読み度くないし、すこしゆつくり味ひたいので、其の時まで借しておいて下さる様、伊藤さんに手紙出して置きます。

あなたの目方、本当？ 戦時浮腫とかで水ぶとりぢやないの？ 今度来た時、よく調べてあげます。私の小うるささ、小言がないから、神經の疲労がへつたのかしら。嫌なこと。私も一月十五日後から肥り出した様です。私の顔はすこし変りましたよ。時々鏡を見ると、中島正さんの様な顔をしてゐる事が良くあります。一寸午後の疲れた時なんか、鎌倉へピクニックした時、紺の脊広を着て暫くあとから追ひついて来たときの中島さんの顔です。ふうちゃんにさう云つたら、彼女もさうだと云つてゐました。

合衆国史について、あなたの云つてゐる十年がかりで書くこと、は本当にさう思ひます。さうしたら今までない立派な、本当の歴史が世に出るでせう。ヘーゲルも歴史は次の事を教へる、即ち各民族や民族の政府は、歴史からは何事も学ばず、各時代は其のためには余りに個性的でありすぎる、とは云はなくなくなるかも知れないし、ネールをして如何なる戦争に於ても、又歴史に於ても、其の真の真相は書かれたためしはない、とは云はせないでせうね。合衆国史のみならず、オランダ史もフランスの歴史も、さう云ふ風に書いたものをよみたいものです。

先日、ネールを桃ちゃん又すこしやりましたが、ネールの歴史の書き方もすばらしいものです。又々感心しました。個々の点はどうかと思へるところもありましたが、全体として座談的にあちらこちら話をそらしたりとんだりしますが、其の余談は又、中々味のある内容のあるそれ話で、いろいろと教へられるところがあります。特に英国の事は流石に深く、よく調べてあつて、王室の存在と其の反映、国民、国家への影響の事を書いてゐるところ。トオリイとホキックの説明等、アメリカの共和党と民主党とが、金権政治の手段となつてゐるところと共通するところもあつて面白かつたし、

英国が産業国家として発展すればする程、矛盾におちいるあたりの説明など、おもしろくよみました。今、夕飯をすませたところ、外を見たら又、真白な雪景色です。今日の夕飯は鮭の頭と大根とにんじんのさんべい汁です。漬ものは株菜の長漬。もの凄く二つとも塩からかつたから、あとでお茶をのむことでせう。

いねちゃんのみつちやんが十日頃来ると云つてゐると云つたら、お母さんてば部屋もせまいし食べるものもないから来るなと云つてやれと云ひますの。食べものも部屋も此のまゝでかまないぢやないの、ごち走食べに来る訳ぢやないし、一諸の部屋にねればいいと云つたら、わしがいそがしいと云ふの、あきれれるわ。別にいそがしい事なんかはないのに。掃除も食事も皆、誰かがしてゐるんだし、お母さんは朝食丈しか作らないのに、変な事を云つてゐます。来ちまへばそれまでだから、私はそんな事を云つてやらないつもり。何と偏狭な人でせうね。あれだから時々本当に嫌になります。お母さんの云つてる事つたら、あとさき合つた事がなく、其の場々の出来心でものを云つてるんですもの。あなたの事だつて、来なければ私の事をほつておくと私に文句を云ふし、来ると云へば食べものがないから困ると云ふし、目茶々々なんだから、本気にきいてゐては馬鹿を見ます。まるでみつちやんとそっくりですから、おどろいて見てゐる事があります。

廿七日のは建物より人の死傷がひどかつたんですつてね。あなたもあまり日本橋や銀座方面に出ぬ様になさいな。

No. 24への返事。

大分怒らした様ですみませんでした。私も書き度くなかつたけど、さう云ふので書いたのですが、お母さんの言葉は前述の如くで深い意味も、考へての言葉でもないのですから、私もそこを考へてなんとか云つておくべきでした。あゝ云はれると、遂感情的にも煽られて、書かずもがなを書いたのです。全く申訳ありません。何も彼もが、私のする事一切が、あなたの邪まばかりするので、本当にすまないと思ひます。あなたの仰言る様な監視的な手紙を書いたつもりはありませんが、そんな風に考へておろでだつたのなら、私の手紙も又邪まをする丈です。又私への手紙も負担になつたり、あらぬ疑をとくために書く、と仰言られると一言もありません。私はさう云ふ存在ではありたくないのでですから、文句も云ひませんし、来て下さいとお願ひするのでもありませんことを承知して下さい。怒つてもゐないし、すねてもゐません。唯、私も又、あなたの仕事を第一と思ひ、善い仕事の出来る時、力いっぱいやつてもらふ事丈を願つてゐます。それですから手紙が来なくても心配などしないで、仕事に熱中してゐる事と思ひ、私も又私なりに勉強しますから、今までの様に始終沢山の時間を使つての手紙はやめて下さい。本当にどれ位私への手紙のために、あなたが貴重な時間を

浪費してゐるかわからないのですから、勉強のあいま、気のむいた時に気分転換に書く程度にして、義務として二時間も使ふ様な事はやめて下さい。それ丈短い時間をさく事で、あなたの仕事を毎日、それ丈つづへづつてゐるのです。本当にもつたない事です。私の方は暇で書くのですから、一でも一つ一つ監視的だと思つてよめば、さう思へるかも知れませんが、そんな風に思はずきらくによんで下されば、書かうと思つてゐます。講義の事も私の参考にしたと思つてきかせて下さい、と申したので、他には意味はないのですけれど。でも一応、私はすませたのですから、もうおきかせ下さらなくてもいいんです。監視するつもりで、どんな風かときいたのではありませんから、誤解をといて下さい。詰らぬ事を一、一、云つたのがいけませんでした。本当にすみません。あなたのイラ／＼したき持は充分よくわかりますから、無理ないと思ひ、重々申訳なく存じます。先日のごとも、そんな訳で、たいした意味もない事であつたのですから、気に障つても了解して下さい。本当に何時仕事を中絶させられるかわからないのですから、もう一切、他の事には心を散せぬ様、私も注意しますから、あなたもおつもりで仕事専心になすつて下さる様。私の事は自分できちんとやつてゆくつもりがありますから、今後は気にかけない様にして下さいませ。手紙も毎日お書き下さらなくても心配しませんから、其のおつもりでゐて下さい。邪魔をしない／＼と云ひ乍ら邪魔ばかりして、本当にすみません。では今日はこれでさようなら。

風邪薬ない様ならお送りませう。

幸子から謙一あて（一九四五年二月九日付け、同日の消印）

五日附25、七日附26、九日午後三時頃落手致しました。銀座の模様、想像出来ません。廃きよ、ガラス、石塊、何と恐ろしい様子でせう。森本さんも随分恐かつたでせうね。海外電報のお金を本社に送つて損した様な気がします。日比谷の辺に落ちれば何もならないから。長野支局に送ればよかつた。あの辺、もう来ないとは限らないでせう。あつたら三百円残念です。稲ちやんの手紙で、あの日銀座にゐた相でヒヤリとしました。もう何処つて、東京は安全な所はなささうですね。するとこちらは矢張り空襲も食料も本当に安全です。さつきもお母さんと、何はなくても大根ばかりでも、夜はね起きて防空壕へとびこむ嫌さもないし、爆弾の恐怖もないし、食べものは何と云つても三度／＼お煮付と漬物でも塩飯よりはましだし、不平は云ふまいと話合つた事で

す。何とか云ひ乍ら、矢張り疎解^⑧して良かったと感謝してゐます。私の様なものは神経的にも、まづ先に参つてしまふかも知れません。あなたが私を強力的に疎解^⑧したと云つても、文句は云ふところありません。感謝する外ありません。命あつてももの種だと俗に云ひますが、命あつてこそ人間として生きる事も可能です。愛用した愛朋社なんかも、もう今はないんですね。今度東京へ出る時があつたとしたら、随分びつくりする事でせう。

先日の私の手紙は随分悪いシヨックを与へた様で、本当に返すくも申訳ありません。今後はさう云ふ心配はおかけしない様にしますから、おゆるし下さい。あなたの立場は本当にお気の毒ですし、私はすこしは解つてゐたつもり乍ら、矢張り理解してゐませんでした。併し、そんなケンセキ者と云ふ程の深刻なものはありません。田舎の人のくどさ、しつこさ、不遠慮、おせっかいのあらはれ位なもので、深い意味はないのです。私自身も妻たる位置(？)、そんなものを考へてはゐません。それ程の深刻な内容を持つた手紙のつもりはありません。おせっかいに煽られて書いた程度の心ないわざにすぎません。私のするべき事ではなかつた―ことを、心なしに行つた事こそ悪かつたのですから、あまり深くいろいろ追求^⑨なさらぬ様にして下さい。どつちみち私は、その事で深く心を悩ましてゐるのではありませんから。私があなたの今の状態さへよく解つてゐればそれでいいのです。他の人がどう思はうと、どんなおくそくもたいした事は私自身に影響ありません。私が第三者への説明に苦しむだらうとの心配も無用です。理解出来ず、己も苦しみ乍ら、第三者には二人の結合をかたいものゝ様に見せるため、いろいろ心を使ふことこそ苦しい事です。さう云ふ二人の結合への不信の苦しみがある時は、人は必ず吾から云ひ訳がましい口実を尤もらしく人に語つて、人に納得させると同時に自分も又納得しようとするものです。むしろ人がどうしたくときくのは、こちらが平然たるもので、云ひ訳も弁解がましい口実も与へないから、人がきくのです。で、私は苦しみはありません。従つてあなたがそれを心配するのは無用なのです。何時帰つて来るかと云ふ事は、私が答へられぬ事ではあるが、帰つて来ぬと云ふ事が第三者の憶そくする様な内容でないから、一応は私はきいては見たものゝ、心からそれを心配したりヤキモキしてゐるのではありません。私自身の不安からあなたにきいたのではなく、適当な口実さへあればうるささから逃れる位のところからおききした訳です。すから、あまりその事で気をわるくしたり気にしたり、障害と云ふ風にお考へにならぬ様にして下さい。私は自分を理解者たる者と妻たるものと云ふ二ツのわけ方はわかりませんし、私自身はわかる気はありません。ですからあなたの全力をあげての仕事こそ、第一と思つて暮す事に決めてゐます。だから夫婦と云ふ一語^⑩に暮すと云ふ考へはなくなりました。あきらめてしまつたのか、望んでも無駄だと思つたのか、自分でも知りません。たとひ仕事のため

にあなたが永久に帰らなくても、不平は云ふまいと思つてゐます。さう云ふ望みは捨てようと努力してゐます。それがいいかわるいか、まちがつてゐるかはわかりません。唯あなたは、私が一諸に住んでほしいと思つてゐないと云ふ事を知つて、来る事に氣を使はず、安心して短い時間を有効に使つて下さればいいのです。手紙も毎々無理して書く事を強いて求める事もやめます。あなたはもう私の事など特別にコリヨする必要を感じなくていいのです。他の女友達並に考へて下されば結構です。暇の時チヨイ／＼と書いて下さる丈で、私はまん足するでせう。私はあなたから特別に扱はれる事を望む事はやめますから。但し私の方は勝手に手紙を書くでせうから、りちぎに返事を下さらなくてもいいのです。今度のも此の前の手紙でも、私があなたを束縛する大きい力である事をつくづく感じ、結婚、妻と云ふものゝ存在は、もうあなたには障害でしかない事を覚りました。それはあなたがわるいとか私がわるいとかではない、今の歴史がさせて来たのでせう。あなたのさう云ふ障害の重荷は、さらでだに沢山の重荷の中で、もつとも重く大きく強い力を持つてゐる事をつくづくと思ひ、本当にあなたが氣の毒に思はれて来ます。身軽になりたいと云ふ心持は、あなた以外の他の男の人も、今強く感じてゐる事ではないでせうか。

私はひにくを云つたり嫌味を云ふ気持はありません。唯本当のところ、誰のせいでもなしにさうなつて来たのだと思はれるのです。かう云ふ時、男と女との要求は対照的でせうね。男には逃れられぬ義務や責任や負担がある。男はかう云ふ時代、それをうるさく思ひ出すし、それが己をしはる事を改めて強く感じ出すのです。女はそれに、こと更強くしがつみつかうとするのではないでせうか。私はあなた一人が其の問題で苦しんでゐるのだとは思ひません。同じ□隅（増田の）で同じ様に誠実に苦しんでゐる人が案外多いと思ひます。妻も又、唯夫を逃すまいとする丈でなく、自分達以外の強力なものによつて、それが行はれる事を知つて、夫を理解し事態を納得しようとする苦しんでゐるのだと思つてゐます。

まはりくどい表現ですが、あなたの今の立場を、あなたがいけないと責める氣は毛頭ないこと、あなたの苦しみも又、私は解らうとして出来る丈善処したいと思つてゐる事を告げ度いのです。で、ともすると、あなたが私の云はうとする事を、嫌味とか監視とかに思ひ勝ちの様ですから、はつきりさせるために長くなつたのです。で、要するに私の心持は、あなたが妻と云ふ私の存在に（人は何と思はうとも妻たる私がよく知つてゐる事を理解して）こたわらず、今のあなたの使命に必死に努力する事のみを切望してゐる、と思つて下されば幸甚です。かう考へるまでには、云つてもし様のない事乍ら、私相応の辛い涙も流しました。それを無駄にしたくありません。私は今のところ、自分の決めた方向に進む以外は考へまいと思つてゐます。改めて、私の事を問題にせず、あなたはあなたの使命に全力をおつくし下さるよう。

幸子から謙一あて（一九四五年二月一〇日の記・消印）

昭和廿年二月十日

年が變つてからもう四十日も立ちました。其の間、思ふ通りに出来た日は数へる程しかありません。とに角やつたが廿七日ありますけれど、實質的には廿日位のものでせうか。半分出来ればまあいい方と思つたり、半分ではし様がないと思つたりです。

〈副〉

◎ネール世界史（下）／▲マンスファイルド日記／◎リトルページ／◎レーヌペドック／◎タイース／✓ジャン・セルヴィアンの願／✓赤い百合／○碎氷船セドフ号（二卷）／◎エピキュールの園／✓アロウ・スミス（上・中・下）／◎白き石の上にて／▲日本歴史（中村孝也）／○マナサス（上）／○女一人大地をゆく／✓北極の町／✓第八路軍従軍記／○ジャングル（上・下）

○印はよんでよかつたと思ふもの

✓印は中位

▲印は詰らなかつたもの

◎特によかつたもの

〈正〉

プランティション一応終つたが読み返し不完全、カードも中途

アメリカ史（六、研）一応終る

哲学ノオトところどころ

〈衛生〉

風邪其の他具合わるい日 十三日／下痢 十日／便秘 十日

〈通信〉

来 四七通（K分廿七通）／発四四通（Kへ廿二通）

紅	2.50	4本	10.00
ほ	2.00	4個	8.00
白粉	1.50	4〃	6.00
香水	X	4.	20.00
万年	10.00	2.	20.00
			<hr/>
			64.00

以上が私の四十日の生活です。

昨日(九日)は合衆国史の通読で、ついでにふうちゃんにも話してあげましたところ、大変よろこばれました。私もうれしくなりました。昨日分は、再建にかかるところで用が出来て中断、残りを今日致しやつてしまふつもりです。これでプランテーションをずともう一べん、誰かを鴨に喋り乍らやつたら、相当ゆ快だと思ひます。

今日は早苗も大分良くなつて、起きて部屋中ガサ／＼し始めましたら、代つてお母さんが胃が痛むとて、今朝から寝込みました。胃がいれんでもなく、盲腸でもなく、結局我むしやらのむくるでせう。何も食べずに弱り込んでねて居ります。

昨日は一日降つたり止んだりで相当雪が積りましたが、今日は割に暖かだとけ始めました。午前中警報の出る前にB29が爆音高く東へ飛んでゆきました。家のラジオは故障ですから此の三、四日ニュースもきけません。今日のも一寸もわかりません。

今日午前中にふうちゃん和相談して、私の茶だんすを二階に持つて来ました。荷物をほどこいたら大変、あの中に詰めてあつたら、前の炬燵の下敷ぶとん(赤ん坊用の)はねずみの巣になつてゐました。目茶／＼でもう一度使へる見込みはありません。蓄音器の箱も中はそんな事です。又次の暖い日に出してみます。あの中にはざぶんも二枚位はいつてゐたと思ひます。

今日シートやワイシャツ、モンペ下、洗濯出来上りアイロンもすみましたから、箱に入れて送ります。何かいいものがあればと思ひましたが、あいにく何もなささうだし、お母さんが下でねてゐるから戸棚探しも出来ません。此のまゝ送りませう。

今日は一つお願ひがあります。都心へ出て次手の時、安い香水をすこし買つてほしいこと。万年筆を二本位、なる丈速記用のを。ツートーンの口紅を五、六本。ほ、紅、粉白粉三、四種類(化粧品はいねちゃんでも白田さんでも、都合のよい方に頼んで下さいませんか)。(表の合計額六四円―編者注)位になりますね。三、四日中に送りますから、何時でも結構ですから、買つておゐて下さいませんか。いそぐ訳ではありません。唯こちらにはないので、お頼みしてストックしておくのです。

幸子から謙一あて（一九四五年二月一日の記、一二日の消印）

二月十一日晴

昨日夕方、稲ちやん達が来ました。とても賑かになりました。あいにくとお母さんはまだねてゐますけれど二階は大賑か、早苗は大よろこびではしゃいでゐます。いねちやんから木ビーズのオモチャを買つて、昨夜から続け様にそれで遊んでゐます。

いねちやんから東京の爆撃の話もいろいろききまして、こわくなりました。昨日午後の80機と云ふのも凄かつた様ですね。今朝のお父さんの話では、関東北部の爆撃の音が、こちらまでズシン／＼と三時半ころ響いたとか。さう云へば私と早苗と午後二人つ切りで二階にゐた時、地震かしらと思つて電灯のゆれ具合を見ました。又昨夜も警報あつたし、世田ヶ谷方面は如何でしたせう。

今朝は私の炊事当番で、五時半に起きてかまどの火をたきつけましたが、下手なので、三十分もかかつてよう／＼もえつきました。ふうちやんが起きて来た時は、私の顔はまるでかまど猫そっくりです、だらけでした。七時には朝食にする事が出来ました。そんな訳で二階は大入満員になりましたから、私一人本や書物をひろげるのはばかられますから、前の私のゐた六丈（巻）の部屋に置炬燵をもちこんで、うまい具合に避難所を作りました。中々いいせう。こゝで暫くやるつもりです（六畳部屋の簡略な家具配置図が記されているが省略―編者注）。

今稲ちやんがコオヒイ豆を作つて、向日荘で実験した方法とか□（ラッパ）ドでコオヒイ豆をいたためて、すばらしくうまいのを作つてくれる相です。みつちやんはコンデンスを持つて来ましたから、更にうまいのが出来るでせう。もう廿分したら下へ行つておひるの支度にかかります。何だかあはただしくざわついて多少ゆううつにもなります。そんな事を思つちやいけませんわね。今日から本式にプランテーション（ノオトでなし）読み返します。

洗濯ものは小包みにしましたが、いねちやんの帰る時に持つていつて貰はうかと思つてますが、彼女がゆつくりするなら、明日（月）送りませうか。

電球は東京も配給ですか。飯田も電球が買へないので困ります。私の部屋のもこはれてゐるので、夜は勉強出来ません。情けないことですわ。みつちやんは一ヶ月のヨ定だ相ですから、その間、私のプランは更に歩みがのろくなるでせう。

ここまでにして、又あとで続けませうね。

今おひるが済んだ所、大根おろし、こんにやくいり煮のおかず、^(漬カ) 株菜の漬ものです。あなたは相変らず塩御飯だけです。こんにやくは沢山あるけれど、水が出るから送る訳にゆきませぬね。若しもしねちゃんか帰京する頃にまだこんにやくが氾濫してゐる様なら、持つて行つて貰ひませうか。それ程うまくもないし、栄養も無いのでせうけれど、何も無いよりはましでせう。始めからいりして水をすこし取つてから、お醬酒^(醤油)で味をつけると一寸おかずになりませう。六丈の隠居の勉強心持は相当隣がうるさくて、みつちやんの一人舞台、例の通りのペチャク〜うるさい事、うるさい事。でもこれに慣れなくては、あと一ヶ月棒に振つてしまふ事になります。

先日の本の小包み、届きましたでせうか。森井さんに厚くお礼云つて下さい。私も朝ちゃんも桃ちゃんも、読ませて戴きました。前よりずつと面白くよめました。家の女一人はどうしたのでせう。たしか家にもあつた筈ですね。それからイリンの山と人間はどうしたのかみつきりません。二階にあるのはイリンのだと思つてゐるのは、緑の魔術と云ふ本でした。イリンもですけれど、長谷部氏の人類文化史あたりはどうでせう。あれなら二階にあるから、すぐ送れますけれど。今日はどうにもうるさくてヨ定通りゆき相もないから、北達^(北)四十二度^(度)を読もうと思ひます。前に一回読んだ記憶があるけれど、ややこしいところをとばして読んだらしいから、あまり読んだとは云へませぬね。今日はすこしみつちりよんでみますわ。ドス・パソスつてどう云ふ人でせう。人名辞典を見ただけではありませんでした。「北達^(北)四十二度^(度)」は押入れ本棚の方でしたから、今朝出しておきました。訳者の言葉にすこし説明があります。ニュー・マツセーズ^(マツ)の同人なら、さう変つてこでもないでせう。

此のごろ詰らない手紙ばかり書いてゐて、すみません。原稿の方、進捗してゐますか。御仕事専心を祈ります。手紙は今までの様に毎日のように下さらぬ様。変つた事があつたら手紙が来ると思つてゐますから、手紙に貴重な時間を割かぬように。

陽がさして此の部屋も暖くなつて来ました。では北達^(北)四十二度^(度)へかかります。

十一日午後一時 幸子

幸子から謙一あて（一九四五年二月一二日の記）*

二月十二日

昨日は一日いそがしく夕食の支度や夕方掃除、六人のふとんしき等々、間に二時間も停電もあつて、何も出来ずに終りました。

お母さんは例の通り病気の時の気難しさでいろいろ怒り出す、みつちやんは詰らぬ云ひつけ口をして煽るので、しまひには泣き乍ら怒り出すで本当に困りました。みつちやんはますくヒステリーがひどくなつた様です。花子さん、お姉さん、サエ子さんとか、いろんな親類の名前をあげて、ヒステリックにわる口とぐちばかり云つてゐます。本当にうるさい人です。

今日は夕方の支度丈、私の責任ですから、それまですこし勉強します。北違四十二度はおいもをいたため乍らと、火を起し乍らよみました。デブスの事やビッグビル、ヘイウツドの精しい事が出てゐますし、中々具体的に当時の社会事情が出てゐて面白うございます。まだほんのすこしで精しい事は云へません。

洗濯ものは矢張り送りませうね。荷造りもしてあるし、いねちやんの帰る時は、他にたのむものも出来て来るでせうから。お金(買もの)もいねちやんにたのみます。

今日は何と冷め度い日でせう。指も氷る様に感じます。では又、続きはあとで。

もう直五時です。夕方掃除を終つたところ。今日は風邪がぶり返して、あまり気持よくありませんが、たいした事はありません。こちらの生活は刻一刻ゆううつなものになつてゆきますが、し方がない。消極戦法で何も云はず耐へてゆきませう。其の代り勉強の方が短い時間でも、もつと効果的にゆくかも知れない。ぐちをこぼしてあなたを心配させ様とは思はない。どうせたいした事ではない。原宿時代の延長がもうすこし強くなつたと思へば。

北違四十二度、読み終わりました。キタイした程の事はありませんでした。あの書き方のせい(せ)でせう。新しい手段かも知れませんが、新聞記事的で其の限界内です。今日、伊藤さんが北極の町(まち)の二を送つてくれました。よむもの、するものがたまつてややあせりぎみ、いささかゆううつです。

午後にお手紙二本、八日、九日附が来ました。

カソリンズム原罪意識、面白く拝見致しました。私も一寸いねちやんと一諸(ひと)に上京して見度くなりました。身体の方は一月中旬から好調で、其の心配はありません。唯、帰りの切符が心配です。いねちやんは大丈夫だと云ひますが。本当にこちらにあなたをよんでも、楽しませる事もゆつくり話す事も出来ませんし、家のアトモスフィアは愉快でありませ

ん。ゆかれたら、ゆきたいと思ひますが。お米は不足なので、持つてゆけ相もないし。きのみきのまゝで行つていいんでせう。それなら一寸行つてみ様かしらとも思ひます。さうね、行つてみませう。今週の終りころに。若しかしたら、手紙より私の方が早いかも知れません。ではいそいでプランティション、読み返して置ませうね。今日はこれで。

※以下の手紙は封筒に入っておらず、これに該当するような封筒も発見できていない。

幸子から謙一あて（一九四五年二月二日の記、一二日の消印）

十七日朝④出発、東京へ午後五、六時に着くヨ定、その時刻なら明るいから、一人で調査会にゆけます。
なる丈あて下さい。
十二日夜

幸子から謙一あて（一九四五年二月一三日の記・消印）

二月十三日

今日も晴、一寸も雨が降らないので埃りつぽいですね。早苗の病気も大変良くなりました。もう起きて二階の廊下の辺をちよこくしてゐます。私のも大分よくなつて、セキさへとまれで全快です。今日は家中の模様変へで、私の筆司は皆二階に上り、お父さん、お母さんが下にゆきました。下のフーチヤンの部屋をお母さんとみつちやんとで使ふ事になりましたので、ふとん類も運びました。みつちやんが来て、家中のいろいろをすつかり変へる事にしましたので。今日はプランティションを半分はやつてしまふつもりです。どうも喋り声が相当にうるさいので中々進めません。これから郵便局に行つてお金を出したり、洗濯もの、小包みを出して来ませう。

十七日まで切符がうまく買へるといいけれど。東京からは中々困難でせうね。往復が買へると、あとの心配はないけれど、其の代り何となくぜはしいし。あなたの事を思ふと、もう今まではほとんどあきらめてゐたせい^⑤か、別世界の人と云ふか、とに角あまり現実感を感じなくなつてゐましたが、近い中に逢へると思つたら、急に生々しく実感を持つて考へられます。東京へゆくまでは、もう今日限り手紙は書きません。私の方が早いきまつてゐるから、私の行つた

あとについても変てこでせう。暫くでも此のフニキから抜けられ、いろんな点で一寸も意志の疎通しないところから、それに対する気兼、気詰り、うつとををしから、まるで逆の世界にゆけると思ふと本當にうれしくなります。なんと毎日の息苦しい事でせう。そんな事を考へると気もそぞろで、中々勉強も進みません。ともすると東京ゆきの事はかり考へてしまつてゐます。本當にうれしく。ゆきはよい／＼帰りは恐いと云ふ歌の様、帰る事を思ふと随分嫌でせう。樂あれば苦あり、だと思つて我慢ませう。

そちらに行つても私は何処へもゆき度くないけれど。唯、家の中におつとゐたい。月曜一日の外は私一人であの部屋にこもつてゐる事になるのでせうね。今度はあなたのピアノもきかせて貰へますね。本當にうれしい。ではさようなら

幸子から謙一あて（一九四五年二月一六日夜付け、一七日の消印）

今日、駅できましたら、切符は浅川までしか売らない相ですから、月曜日にいねちゃんか帰る事にし、私は一応とみやめします。切符は往復買つて、いねちゃんか持つてゆきますから、来る時は復を使つて来て下さればいいと思ひます。こちらで私の部屋に置炬燵してはいつてゐれば暖いし、静かでもいいでせう。さつきお母さんが私のおみくじを引いてくれたら、旅立ちはいけない相ですから止めよ、と云ひますの。

明日（十七日）電話が通じたら、かけて見ますが、怪しいので一応手紙を出します。明日電報もうつて置ませう。復切符は五、六日余佑あるから、それまでに都合つけて来て下されば、こちらで静養出来るでせう。　　とりいそぎ

幸子から謙一あて（一九四五年二月一七〜一八日の記、一八日の消印）

二月十七日晴

本来なら今頃は電車から汽車へ移乗してゐる時間です。不本意乍ら上京をとりやめて、まだどつちとも判然としてゐないので、一寸落ちつきない心持がしますが、大体に於てゆかぬ事にきめましたから、次の勉強にかかり始めました。今度よむものは、今までの米国史の補助の意味で、オンライ・イエスタデーとローズヴェルト政権十年史をよもうと思ふ。始めローズヴェルトの方を。これで当時の細い経済事情をすこし知る事が出来るでせう。

さき程、ウナ電をうつつて来ました。普通報は今日中に届くかどうか分からないとのこと。十七日の夕方つくくと云ふ、前に出した手紙が今日中に届いてゐて、実際は今日の夕方着かないと、随分心配する事と思ひ、今朝も電話で東京を呼び出さうとしましたが、東京は禁止区域とか何とか、早口に云つて断はるので結局駄目で、考へたあげくに電報にしました。十九日の朝、いねちやんが出發すると、二十日中にはあなたの手下に切符が届きますね。さうすると廿五日の夕までに出發すれば、有効期間中まにあふ訳でせう。其の間にあとの事を頼んで、休暇をとればよろしいでせう。十日位も、あるひは二週間位も休めたら、すこしは身体も休まるし、暖くもなるでせう。部屋は私の勉強間を二人で使へば、静だし暖いし都合もいいし。なる丈、都合つけていらつしやいね。

今日は暖いし、天きも良いし、散歩に好適の日です。あなたが来て熱もない様なら、すこし此の辺の散歩をしませう。楽しみにまつてゐます。お洗濯ものを出来る丈沢山持つていらつしやい。あなたのゐる中にすっかり上手に仕上げあげますから。ではこれからローズヴェルト十年史をやりませう。

ローズヴェルトすこし読み、中々面白うございます。書き方の観点は反ローズヴェルト的ですが、事実は具体的なものが出て来るのですから、米国史やプランテーションで精しい説明のなかつたところがわかつて来ます。コグリン師、ヒューイ・ロング、タウンセント等々のアジ運動とかローズヴェルトのブレイン・トラスト、銀行匡救策の前夜とか、中々面白いです。

四時に十五日附お手紙落手。海苔はこちらはもつと高いです。一帳6・50錢です。今日売りに来ましたが、あまり高いので買ひませんでした。せめて三円位なら買つて送つてもいいと思つたけれど。

石炭の件は本当に困りましたね。随分貴方の手も汚れ、あれた事でせう。お気の毒です。こちらに来たら私がセイゼイ手入れしてあげませう。去年の冬は霜焼でひどかつたし、今年もヒビも出来たのでせう。本当にお気の毒です。私の手は近來まれな程ありません。足の毎冬の霜焼も出来ません。疎解のお影です。下駄は女物の台に不二ちゃんの作つた男物の物があり、それを上げて持つてゆくつもりでしたから、いねちやんに持つて行つて貰ひます。少さいけれど、ないよりはましでせう。

森ちゃんも戦友の代筆の手紙が来て、ひどく怪しいので、明日かあさつて、お父さんが朝ちやんあたりをおともに出發するらしい。いねちやんも其の時立つてせう。あなたもこちらの人数の少い時に早目にいらつしやるといいわ。

西井さんが留守だつて病氣ならし様がありません。今は風邪引から因で死ぬ人が多いのですから、いくらでも口実はありますよ。お土産とか何とか余計な心配は無用、うんと熱があつて具合のわるい様子をしていらつしやい。さうすればうるさいお喋りも何もせず、病人らしく二階でねていられて都合がよろしい。

もう暗くなつて来ました。カーテンを引いて電灯をつけませう。スタンドも修繕し、たまも玄関の軒灯で都合しました。では又あとで。

三月十八日。今、下山駅に行つて来ました。切符の件も当分駄目になりました。官、公、軍の公用以外はとも買へぬらしいので、十九日にいねちゃんが入つたのも駄目になりました。此の頃は全く明日のヨ定など立てられませんね。近々あなたに逢へると思つたのも水の泡です。当分あきらめませう。併し、あなたの方で切符の都合ついたら来ませんか。こちらから往復を買ふのも二、三日の間にもう望みます。又二、三日うちにどうなるか、一寸わかりませんけれど。

こちらはみつちちゃんが来てから家中浪風の立ち通し、困つたものです。昔からあの人の私に対する反感は知つてゐますけれど、お母さんに余分な刺戟を与へていろいろ策動をするやら、言葉の一ツ一ツにからんだり、勉強の妨害はするし、本当に困ります。家の件でも、お母さんをつついて早く追ひ出させ様としたり、今貸家なんてありつこないのに「探しもしないでない」と云ふとか、こちらの貸家フツテイの事情も知りもせず、嫌な事の限りをします。理屈を云へても、お母さんもみつちちゃんも訳を納得する人たちはなく、唯感情的に反撥する丈ですから、し様がないとあきらめてゐます。

あなたにも着てほしいと思ひましたが、そんな訳ですから、もう暫く保留して戴きませう。其の中都合ついたら、私の方から行つてもいいと思つてゐます。みつちちゃんにはつきりした事を云つた訳ではありませんが、こちらにずつとある様子ですから、早晚貸間でも探して私の方が出る様になるでせう。さうなれば、あなたに来て貰ふのも、気兼ねなしでいいと思ふし。ところが貸間も随分高いので、おいそれとはゆかぬでせう。うっかり何も云へない有様ですから、私もだまつて勉強専心出来て、かへつていいと思ひます。今日明日で十年史とオンリー・イエスタデイを読んで次のプランに進ませう。

幸子から謙一あて（一九四五年二月一八〜一九日の記、二〇日の消印）

三月十八日 ① 今日の午後二時から電話を申込んでありますが、もう七時すぎたのに、まだ通じません。結局手紙の方が早いかも知れません。東京行の切符はとも買へさうありません（今日のところでは）。それでお父さんといねちやんと弘前までの切符を手に入れる事丈は、お父さんの顔で出来ました。途中東京へ寄つて診察する相です。其の上で私の行く方がよろしければ電報下さい。切符の買へ始^②第^③上京します。

食事はいねちやんたちから小使ひ婆^④さんにも頼んで貰ひませう。又、若し十日位そちらでねて、起きられる様になつたら、いねちやんの復切符の東京↓下山間を東京でうけとつて、お父さんと一^⑤諸^⑥にこちらに来てもいいでせう。どうせいねちやんの東京↓下山間は、もういらぬ切符です。こちらあまり最上のコンディションではありませんが、一人で病きしてゐるよりましでせう。私が手厚く看護してあげます。私の上京はみつちやんの妨害あつて、一寸出来にくい^⑦が、そんなものはいした事はありませんから、私の行つた方がよければ電報なり電話（長野県飯田局三二二）下さい。電話はこちらから申込むより、そつちの方が早いでせう。

二月十九日

今日は公務も東京ゆきは売らぬ由。お父さんのは買へる事になりました。卵、持つて行つて貰ひますから、人にあげぬ様に。卵のおぢやして榮養つけて下さい。

昨日から盛にローズヴェルト十年史よんでゐます。北極の町の一は、いねちやんに持つて行つて貰ひませう。「下駄と卵と本と」。牛肉が買へたら持つて行つて貰ひますが、これはちと怪しい。

二月十九日

十七日附御手紙、十九、午後三時落手。本当に私もゆけなくなつたのを残念に思つてゐます。なにしろ切符の都合はわるいし、まはりのよ論も上京をとめますから、とても出にくいのです。ゆく事は私自身も切望してゐますし、そちらも市内程危くないと思つて、其の点の不安は一寸も感じてゐません。それにそちらに行つてからなら、すこし危険あつて

も、あなたと一諸なら一寸も心配ありませんけれど、途中の車中で非業の死をとげるだらうとか、後々の事を考へよとか、二人から口うるさく云はれては、それを押し切る事が出来ません。切符さへ買へる様なら、何とでもしてゆかうとは思ひますが。

併しこちらに来て、病気を口実に二階に一日こもつてゐて、殆んど二人つ切りの様にも暮せると思ひます。病気の時の一人住ひは本当に淋しく心細いし、いろいろ日常の食べものもわずらはしいし、汗に濡れた下着類も始末に困るでせう、とお察してゐます。そんな訳ですから、あなたの方で入手出来たら、何とか都合してこちらに來ませんか。すこし位邪魔はあつても、逢へるのでから我慢しませうよ。そして若しかうまく行つたら、あなたの帰る時、一諸に行つてもいいと思ふけれど。

幸子から謙一あて（一九四五年二月二〇日午後付け、同日の消印）※

※これは空封筒になっていて、該当する中味の手紙文も発見できていない。

幸子から謙一あて（一九四五年二月二〇日の記、二二日の消印）

廿日

今日はすばらしい天気。但し風は激しく吹きすさんでゐますが、部屋の中は陽がさして暖い。昨夜は二時までねむすれず（考へ事のためでなく、隣室のお喋りのため）、今日は午後になつたらねむくて困ります。ローズヴェルト十年史は終りました。割に参考になりました。今日からオンリー・イェスタデイです。ウエルソンのヴェルサイユ平和条約のところまで来ました。中々アメリカ史に未練があつて、次のプランにかかれません。上京した時、きかうと思つてゐた質問があります、これは此の次、逢つた時にききませう。

私も此のごろ夢の中であなたに逢ふ筈なのに、ゆきちがつて逢へぬと云ふまどろこしい夢を見てゐます。昨日見たのは六丈一まのアパートにどう云ふ訳か、私とみつちやんと小田部さんとすんでゐます。皆、朝一寸も起きず、やつと起きたと思ふとウクレレをひいたり、男友達がドヤ／＼來たりして、一寸も落ちついて勉強出来ず、其の共同生活を止める